

# News Release

株式会社山陰合同銀行

〒690-0062 島根県松江市魚町 10  
TEL.0852-55-1000  
<https://www.gogin.co.jp>

2021年7月15日

## PF I 事業向けプロジェクトファイナンスの組成について ～鳥取市民体育館再整備事業～

山陰合同銀行（頭取 山崎 徹）は、鳥取市が実施するPF I<sup>\*1</sup> 事業「鳥取市民体育館再整備事業（以下、「本事業」）」に対し、当行をアレンジャーとして、地域金融機関等との協調によるシンジケーション方式のプロジェクトファイナンスを組成しましたので下記の通りお知らせします。

本事業は、建設から40年以上が経過し、老朽化と耐震化が喫緊の課題となっていた鳥取市民体育館について、スポーツ振興はもとより市民が生涯にわたって活力に満ちた豊かな生活を送るための総合的な健康づくりや、スポーツを生かした観光誘客や広域的な地域交流による地域の活性化、さらには予測困難な自然災害にも緊急的な対応が可能な防災機能の強化など、多面的な機能を有する拠点施設として再整備（建て替え）を行う事業です。

また、本事業は、PF I 手法（BTO方式<sup>\*2</sup>）により、民間事業者の創意工夫やノウハウを活用することで、体育館の再整備および再整備後の維持管理・運営を効果的・効率的に実施するとともに、ソフト・ハードの両面においてさらなる魅力向上を図ることを目的としています。

当行では、1999年のPF I 法の施行時より、山陰各地でPF I 勉強会を開催しながら官民連携による事業の発案に向けた機運醸成を行い、これまでに事業化されたPF I 事業に対する金融支援についても、当地のリーディングバンクとして積極的に実施するなど、長年山陰地域でのPF I の普及・発展に努めてまいりました。引き続き、社会資本整備という公共性の極めて高いPF I 事業に対し、これまで蓄積した知見とノウハウを生かし、さまざまな支援を行うことで、地域経済の活性化を通じた地方創生の実現に貢献してまいります。

- ※1 PF I（Private-Finance-Initiative：プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）  
公共施設等の建設、維持管理、運営等を、民間事業者の経営ノウハウおよび技術的能力、資金等を活用して行う手法。
- ※2 BTO方式  
SPC（特別目的会社）が本施設の設計、建設（Build）を行った後、市に所有権を移転（Transfer）し、事業期間終了までの間、SPCが本施設の維持管理・運営（Operate）を行う方式。



## 記

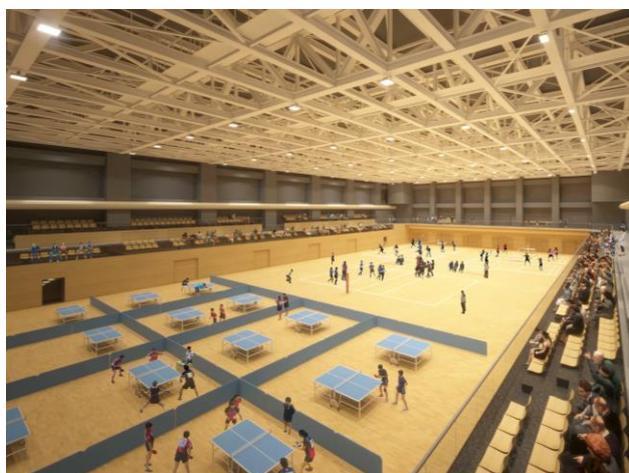
### 1.融資概要

- (1) 借入人：PFI鳥取市民体育館株式会社
- (2) アレンジャー：当行
- (3) エージェント：当行
- (4) 参加金融機関：株式会社民間資金等活用事業推進機構  
株式会社鳥取銀行  
鳥取信用金庫
- (5) 融資総額：建設期間中のローン861百万円、完工後のローン3,546百万円
- (6) 契約形態：優先貸出契約（コミットメント期間付タームローン）
- (7) 契約締結日：2021年7月15日

### 2.事業概要

- (1) 事業名称：鳥取市民体育館再整備事業
- (2) 発注者：鳥取市
- (3) 事業者：PFI鳥取市民体育館株式会社  
＜以下の構成企業の出資により設立されたSPC＞  
株式会社合人社計画研究所（広島県）※代表企業  
株式会社安藤・間（東京都）  
美津濃株式会社（東京都）  
ミズノスポーツサービス株式会社（東京都）  
こおげ建設株式会社（鳥取県）  
株式会社藤原組（鳥取県）  
有限会社アーキテック（鳥取県）

### 3.完成イメージ



画像提供：株式会社昭和設計

以上